

水戸・勝田都市計画土地区画整理事業の変更（ひたちなか市決定）

都市計画船窪土地区画整理事業を次のように変更する。

名 称		船 窪 土 地 区 画 整 理 事 業				
面 積		約 19.1ha				
公 共 施 設 の 配 置	道 路	種 別	名 称	幅員	延 長	備 考
		幹線街路	3・4・54 和田町常陸海浜公園線	16m	約580m (施行区域内)	平成27年4月6日都市計画決定 (全長 約6,200m)
			3・4・136 富士ノ上阿字ヶ浦線	16m	——	平成 8年4月4日都市計画決定 (全長 約5,090m)
			3・4・168 船窪和尚塚線	17m	約450m (施行区域内)	平成 8年4月4日都市計画決定 (全長 約 450m)
	都市計画道路3路線を骨格とし、その他は幅員4m～6mの区画道路を適宜配置する。					
公 園 及 び 緑 地	近隣公園を1箇所、街区公園を1箇所配置し、公園と緑地の総面積は施行区域の3%以上確保する。緑地については、ひたちなか海浜鉄道湊線沿線などに計画的に配置する。					
その他の公共施設	下水道：那珂久慈流域下水道関連那珂湊公共下水道事業により整備する。				昭和57年1月7日都市計画決定	
宅 地 の 整 備	<p>1. 土地利用計画：基本的には低層低密度の住宅地とするが、幹線道路沿いについては沿道サービス施設の立地も可能な土地利用とする。</p> <p>2. 街区の規模：幹線道路計画に合わせ、街区構成は短辺30m×長辺120mを基本とする。</p> <p>3. 宅地の整備：起伏の激しい地形であるため、傾斜を考慮し道路計画に合わせた造成を行い有効な土地利用を図る。</p>					

「施行区域は、計画図表示のとおり」

理由 公共施設の配置等を含めた土地利用計画を見直すことにより、土地区画整理事業の早期完了及び合理的な土地利用を図るため、都市計画を変更する。